

●● 展望2021 ●●

道路舗装

3カ年の中期経営計画が最終年度に入っている。中期計画に掲げた主要施策のうち、新規事業の中小水力発電が実現に向けて動きだすなど手応えを感じている。今年には新た



大成ロテック 西田 義則社長

中小水力発電事業に注力

る。ベトナムの合材製造事業を本格化し年内に成果を上げたいと考えている。

な計画が始動する。SDGsでCO₂を排出する。中小水力発電など再生可能エネルギー（持続可能な開発目標）や二酸化炭素（CO₂）の排出削減など、社会貢献を意識した施策を盛り込む予定だ。中小水力発電事業などにより注力し、成果を出す年にしたい。2019年に現地法人を立ち上げたベトナムは、遮熱性舗装や透水性舗装といった舗装技術の普及を推し進める。今年には合材工場の建設と周辺道路の舗装工事を予定している。客先の都合もありやむを得ず交代制にしているケースもあるが、基本的には土曜閉所の定着を目標としている。工事も同様に現場の土曜閉所に取り組み、人材の定着

な計画が始動する。SDGsでCO₂を排出する。中小水力発電など再生可能エネルギー（持続可能な開発目標）や二酸化炭素（CO₂）の排出削減など、社会貢献を意識した施策を盛り込む予定だ。中小水力発電事業などにより注力し、成果を出す年にしたい。2019年に現地法人を立ち上げたベトナムは、遮熱性舗装や透水性舗装といった舗装技術の普及を推し進める。今年には合材工場の建設と周辺道路の舗装工事を予定している。客先の都合もありやむを得ず交代制にしているケースもあるが、基本的には土曜閉所の定着を目標としている。工事も同様に現場の土曜閉所に取り組み、人材の定着